

持ち物と服装

生き物を野外で観察する際の、持ち物と服装を紹介します。
野外では動きやすく、危険から体を守れる服装にしましょう。

持ち物

- ・ Biomeをインストールしたスマートフォン
- ・ 飲み物
- ・ 折りたたみ傘
- ・ ばんそうこうや虫よけスプレー(あれば)

服装

- ・ 長袖長ズボン（黒はさける）
- ・ 帽子
- ・ 動きやすい靴
- ・ 手袋（あると安心）
- ・ リュックサック

帽子
日光や落下物から
頭を守る

長袖・長ズボン
虫刺され・けがを防ぐ

手袋
けがを防ぐ

リュックサック
両手が使える

折りたたみ傘
急な雨にそなえる

その他
ばんそうこう
虫よけスプレー等

動きやすい・履きなれた靴
転ぶのを防ぐ、緊急時に素
早く動ける

調査の時に気をつけること

！ 注意すること ！

- ・転倒、転落　：足元をよく見る、歩きスマホはしない！
- ・衝突（ぶつかり）　：飛び出した枝や木に注意
- ・危険生物　：黒い服を着ない、むやみに藪に入らない
- ・熱中症(夏)、低体温症(冬)　：寒さは服装やカイロ等で対応

危険生物について（春～秋）

調査地域には生物がいっぱいいます。中には危険な生物もいるため、以下のような危険生物には十分注意し、見つけたら走って逃げたりせずに、落ち着いてあとずさりし、その場を離れましょう。



スズメバチ等のハチ類

時期：春～秋　場所：森の中

危険なスズメバチ以外にも、アシナガバチ、ジバチもいます。ハチは黒いものを攻撃する性質があるため、野外では黒い服は避けましょう



マムシ

時期：春～秋

場所：森の中や草むら

かまれると死ぬこともあります。かまれた場合はすぐに血清のある病院へ行きます。